

## 令和4年8月三田市教育委員会定例会会議録

### ○開催日及び場所

令和4年8月25日(木)午後2時00分開会  
午後3時45分閉会  
三田市役所 南分館 601会議室

### ○議事日程

日程第1 開会  
日程第2 前回会議録の報告、承認  
日程第3 会議録署名委員指名  
日程第4 会期の決定  
日程第5 教育長の報告  
日程第6 議事 議案第28号から第31号  
日程第7 報告事項 報告第17号から第18号  
日程第8 その他

### ○会議に出席した委員(5名)

1番	鹿嶽昌功	2番	大野裕己
3番	三木尚美	4番	中上之仁
5番	中野文雄		

### ○説明のため出席した者(10名)

学校教育部長 松下修 学校教育部次長 浅野晋司  
教育総務課長 井上尚博 学校再編課長 上野樹  
学校教育課長 田中仁朗 教育支援課長 市原敦  
教育研修所長 小山恵介 学校給食課長 廣瀬敏彦  
幼児教育振興課長 藤田崇宏

三田市立特別支援学校高等部教科用図書選定委員会  
委員長 山口貴久

### ○代表学校長(2名)

中学校校長会代表 谷本正弘  
小学校校長会代表 福井博行

### ○会議に関係した事務局員(2名)

教育総務課 榎井清陽  
清家梨奈子

○会議録署名委員

教 育 長 鹿 嶽 昌 功

教 育 委 員 中 野 文 雄

日程第1 開 会

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和4年8月第283回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは前回定例会及び前回臨時会会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

(令和4年7月27日教育委員会定例会会議録により説明)  
(令和4年8月 3日教育委員会臨時会会議録により説明)

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

事務局から説明がありました会議録について、何かご質問はございませんでしょうか。  
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。  
会議録署名委員は、5番 中野文雄 委員にお願いします。

日程第4 会 期 の 決 定

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和4年8月25日木曜日14時00分開会といたします。

## 日程第5 教育長の報告

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

夏休みに入って、中学校の部活動以外は子どもたちが日々学校に来ていない中で、児童生徒の感染報告とともに日々先生方の感染も連絡をいただいている状況で心配しています。まだ収束の見通しがたたないところですが、来週から2学期がスタートします。子どもたちが元気に2学期をスタートできるよう努めていきたいと思っています。それでは、先月の定例会以降の私の活動について報告いたします。6点です。

### 1) 第1回三田市教育委員会点検・評価委員会(7/29)

7月29日に令和3年度の三田市教育委員会の活動と教育施策・事業の点検評価を外部委員の皆さんに行っていただき、第1回三田市教育委員会点検・評価委員会を開催しました。委員長は、学校長経験者として昨年まで教育委員をお願いしていました吉田委員に決定しました。

会では、市での内部評価の結果のうち目標に達しなかった指標関係、また、昨年度重点的に取り組んだ事業を中心に各委員の皆さんにご説明させていただきました。委員の皆さんには、短期間ではありますが、それぞれの評価やご意見をまとめていただき、8月12日の第2回の点検・評価委員会で取りまとめました。本日の定例会でご説明させていただきます。

### 2) 阪神7市1町教育長協議会(8/2)

例年2回、阪神各市町が輪番で担当する教育長協議会が8月2日に尼崎市で開催されました。今年2月は三田市が当番だったのですが、その時はリモートで開催しました。皆さんが会場に集まって意見交換するのは3年ぶりということで、活発な協議ができました。

協議内容としては、①中学校部活動の地域移行について、②GIGAスクールによるICTの活用方法について、③特別支援教育についての3点でした。

部活動の地域移行については、本年度からモデル校で試行しているところなど、具体的に進めているところもありました。ICT活用では、不登校対策への活用と出席扱いのことについても話が及びました。特別支援教育については、支援が必要な児童生徒の増加に伴って、普通学級での交流学习の時間数が多くなっている実態や市費としての支援員や介助員

の増員等について意見交換しました。  
各市町の取組を参考としていきたいと思います。

### 3) さんだサイエンスフェスティバル(8/6)

新型コロナウイルス感染対策の影響で、2年間開催することができなかった、「さんだサイエンスフェスティバル」が8月6日、キッピーモール6階で開催されました。

本年度から三田市で行っている「こうみん未来塾」の全市版として新たに開催されたわけですが、こうみん未来塾の団体や市内5校の公立・私立の高等学校や関西学院高等部にも参加いただき、25のブースで実験や体験・展示がされていました。

三田市内でも多くのコロナ感染者が出ているということで、11時半から15時半までの3部制とし1部当たり70組の入場制限をかけて開催されました。1組3~4人ですので1部に約200人強の参加となり、各ブース分散される中で効率よく運営されていました。

実験結果に驚く子どもたちと、それを説明している高校生の満足した表情が印象的でした。コロナ感染が広まっている中ではありましたが、開催した意義は大きかったと思っています。

当日夕方から、こちらも3年ぶりの「三田まつり」が市役所前「風の広場」で開催されました。浴衣姿の皆さんをはじめ、多くの市民の皆さんが、夏にふさわしいイベントを楽しんでおられました。

### 4) 加東市立東条学園小中学校視察(8/10)

8月10日に昨年度視察に行かせていただいた加東市の義務教育学校東条学園が令和4年1月から新校舎で一つの小中学校として運営されてきたことから、この夏休みにご無理を言って視察させていただきました。

旧東条町で唯一の小中学校となったわけですが、1年生(小学1年生)から9年生(中学3年生)までの540人が、1学年当たり2学級の18クラスと特別支援学級4クラスの学校として、新しい校舎で一体となって学んでいます。

義務教育学校として教職員の中でもいろいろな課題もあったようですが、子ども達自身は環境が変わっても柔軟に対応しているように思いました。

加東市は平成27年から小中一貫教育の研究をスタートさせ6年間かけて義務教育学校を完成されました。

三田市としても本年を小中一貫教育推進の初年と位置付けています。これまで先進的に取り組まれてきた各市町の取組を大いに参考にさせていただき、後発隊としてのメリットを最大限活かしていきたいと思っております。

5) 令和4年度全県夏季教育委員会研修会(8/18~19)

8月18日から19日の2日間で予定していましたが、県教育委員会連合会主催の令和4年度全県夏季教育委員会研修会は、コロナ感染拡大にともないオンラインによりリモートで開催されました。昨年度は研修動画の配信でしたが、今回はオンラインということで、教育長室で教育委員の皆さんと一緒に参加させていただきました。

講演は3点、学校改革の視点から世田谷区立桜丘中学校の取組と、ネット犯罪から子どもを守ること、そしてコミュニティ・スクールについての講演を2日間にわたって聞かせていただきました。

取組まれてきた皆さんの熱意等が伝わるもので、本市のこれからの取組にも参考にしていきたいと思っておりました。

6) 三田市議会定例会開会(8/24)

昨日、9月の三田市議会定例会が開会され、9月20日までの28日間の日程で、提案議題についての審議と一般質問を受けることとなります。教育委員会関係の議案としては、コロナ対策の補正予算として各学校の保健室等の手洗いの自動水栓設置費、事件決議として学校図書室の図書の購入費が全体で2000万円を超えることから、契約に際して議決を求めます。

議事内容、一般質問等については次回ご報告させていただきます。

来週から2学期がはじまります。夏休み明けの子どもたちの様子には留意していきたいと思っております。長期休業明けは子どもたちの心の状況は複雑なものがあります。些細な変化にも気づくよう各学校でも取り組んでいってほしいと思っております。まだまだ三田市においてもコロナ感染者が多く発生しているところですが、感染対策に十分留意しながら、2学期の教育活動、各行事等を行っていきたく思っております。2学期もよろしく願いいたします。

## 日程第6 議 事

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に入ります。  
(1)教育委員会規則及び教育委員会規程の制定又は改廃を行う  
ことについて

### 【三田市教育委員会事務委任規則第1条第11号関係】

議案第28号「三田市立幼稚園規則の一部を改正する規則の  
制定について」事務局から説明をお願いいたします。

○幼児教育振興課  
長(藤田 崇宏)

議案第28号「三田市立幼稚園規則の一部を改正する規則の  
制定について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
ないようでしたらこのように承認いたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

(2)教育に関する事務の管理及び執行の状況を点検し、及び評  
価することについて

### 【三田市教育委員会事務委任規則第1条第13号関係】

議案第29号「令和4年度教育委員会の事務に関する点検・  
評価報告書について」事務局から説明をお願いいたします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

議案第29号「令和4年度教育委員会の事務に関する点検・  
評価報告書について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご意見やご質問等ございますか。

○教育委員  
(大野 裕己)

全国学力・学習状況調査について、学力向上の指導改善プラ  
ンを策定し運用しているとありますが、今回の結果が好結果  
であったということは、昨年度の取組が反映されたというこ  
とだと思います。このようなプランを学校で策定しきちんと  
機能しているということだと思いますが、各学校の校内で分  
析していくこと自体は現状無理なく可能なのでしょうか。他  
の自治体では、教育委員会における行政の条件整備として分  
析に係る支援をしているところもあるようですが、例えば外

部支援等のニーズはあったりするでしょうか。

○教育研修所長  
(小山 恵介)

ご指摘のありました各学校における学力向上指導改善プランについて、三田市では学力向上推進委員会を開催しております。各教科の代表者が集まり、教科ごとの分析を行っています。その分析結果を踏まえて、各学校においては学校ごとの実状に合わせて指導改善プランを策定しているところです。昨年度は研究推進の担当者会を開催し、学力向上に向けた各学校での指導改善プランの見直しについて研修会を行いました。指導改善プランの推進は、高学年の先生、あるいは、中学校では国語や数学の先生だけのものではありません。そこで研修会を通じて、各学校でいろいろな先生に関わっていただきながら学力向上の分析を進めていただいているところです。そうした取組によって、これまでの取組をさらに拡充していけるよう研修会でも周知しているところです。

○教育委員  
(大野 裕己)

ありがとうございます。

このようなプランを作る大変さが学校に増えているところがあり、どうしても一部の先生の負担が増すという状況が生まれ得ます。市全体の委員会、また学校が参照できるといった枠組みを通じて、教育集団で内発的に課題の認識をし、手立てを打つことが大事になってくると思いますので、市全体で共通の基盤を作っていただきたいと思います。本年度学校訪問で学校側の説明を聞いていると、プランに基づく取組が機能しているように思うので、今後も成果を上げていくよう条件整備をしていただけたらと思います。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。

他にご意見やご質問等ございますか。

○教育委員  
(中野 文雄)

報告書を読ませていただきますと、評価委員の方には適正に評価していただいていると思います。課題につきましても明確にいただいていると思います。

学力の定着につきましては、各学校において学力向上学習プランに沿って子どもたちの自尊感情を高める中、個々の子どもたちが学習に前向きに取り組んでいること、また特別支援

教育についても各学校が体制を整え、取組を進めていることで、学力向上に繋がっていると思いました。

一方、気になるのは新規不登校児童が増えている点です。成果として表れている部分と課題として表れている部分を明確にし、必要な取組を進めていかないといけないと思います。一人一人の子ども達の心のケアについてはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等も含めた内面的なソフト部分の支援体制をどう現場と考えていくのかが今後より一層求められていくと思います。

コロナ禍によって良いものと見直すべきものがはっきりしてきたと思います。それらを踏まえながら、子どもたちの心と体の健康や、学力向上に備えた体制がとれるような取組が今後も必要になると感じました。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。  
他にご意見等ございますか。

○教育委員  
(三木 尚美)

コロナ禍にありながら、子ども達が充実した学びを得られていると評価いただいて安心しました。

福祉に関する課題が多いと感じました。タブレットを活用することで不登校の子どもが個に応じた学びを進めていけること等は今後も期待できる点かと思いますが、いじめの件数が増加していたり、ヤングケアラーの問題についても早期発見が重要になってくると思います。学校ではスクールソーシャルワーカー等が配置されていますが、ただ配置されているだけにならないよう何かあったときには先生方や家庭との連携が速やかに取れる体制を整えておくことが大事だと思いました。

また、タブレットの導入により一人一人の子どもに応じた学習が多様化してくるのではないかと思います。先生方にはICT教育を工夫して子ども達の学習のニーズに応えていけるような柔軟な対応をお願いしたいです。

○学校教育課長  
(田中 仁朗)

不登校に関しましては全国的に増加傾向にあります。それがコロナ禍によるものなのか、またはそれ以外に要因があるのかしっかりアセスメントをしながら、今後は子ども達一人一人に合った対応をしていかなければならないと思います。



ICTの活用についても、各学校で工夫しながら進めているところです。不登校児童については学校復帰だけでなく、社会的自立をめざすという大きな目標がありますので、その点につきましてもICTがいかに活用できるのかも含めて各学校で取り組んでいます。三田市でも不登校児童・生徒への支援のあり方についての検討委員会がございますので、何かあった時にはソーシャルワーカーやカウンセラーとアセスメントしながら学校と関係機関が連携できる体制を整えていくよう取組を進めています。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

他にご意見やご質問等ございますか。

○教育委員  
(中上 之仁)

先ほどお話がありましたICTの活用についてですが、例えば今後子ども達が不登校になった場合、授業をライブ配信で行うことをお考えでしょうか。それによって、学校へ行くことができない子どもが、学校にいるのと同じように授業に参加することが可能になりますか。

コロナウイルスの感染拡大が今後も予想される中で、タブレットでの学習だけでなく、カメラ機能を使った授業自体のライブ配信も可能だと思います。

ICTの活用として今後そのような方向に話が進んでいくのか教えてください。

○学校教育部次長  
(浅野 晋司)

技術的にはICTを活用したライブ配信で授業を進めていくことは可能ですが、本来学校が持つ要素としてコミュニケーションを中心とした人間性を高める教育があります。学習の内容をある程度確保しつつ、子ども達自身が学校の中で人間性を学ぶという重要な機会を提供する役割が学校にはありますのでそこをどのように考えていくかだと思います。前回は一斉休校という形の中で、学習活動を止めないためにICTを活用しての授業を進めてきましたが、不登校の場合は子ども達が抱える問題もそれぞれ異なる状況の中で学習を保障していかなければなりません。学習を進めるうえで、コミュニケーション力や人間力といった本来学校で学ぶべきかを、どのように双方手に入れるようにするのが重要な課題になってくると思います。

○学校教育課長  
(田中 仁朗)

実際にICTを活用した授業につきましても、一定の条件をクリアすれば出席日数にカウントしております。ただ、1日の1～2時間だけオンラインで繋いだけで出席扱いとするのはなかなか難しいところですので、そういった場合は学習内容や、業者のオンライン教材を使用している等、その子にとって良い支援なのか、学力がついているのかを校長先生とも相談しながらアセスメントしたうえで認めていく方向で進んでいます。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

先生方も教室にいる子ども達とカメラの向こう側にいる子どもに向かって同時に授業を進めるのは大変だと思います。また、コロナ禍においての一斉休校ではなく、不登校児童へのライブ配信での授業の出欠の扱い等はまだまだ課題が多いと思います。時代が進む中で、さまざまな手法ができてくるので方法はたくさんありますが、そこに向かうにはまだまだ検討が必要だと思います。

○教育委員  
(中上 之仁)

ありがとうございます。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

他にご意見やご質問等ございますか。

○教育委員  
(中野 文雄)

この点検・評価報告書の中には、先生方が日々の学校生活で取り組まれたことを外部委員の方に評価いただいたものでもありますから、ぜひともこの報告書の内容を各学校の先生方にも共有いただき活用できればと思います。それぞれの課題に対する貴重なご意見もたくさんいただいたと思いますので、行政と各学校の管理職の先生とが情報を共有する中で、課題へ向けた次のステップへつながるよう活かしていただきたいと思います。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

点検・評価報告書につきましては校長会でも配布いたします。また市ホームページと各学校の先生方にもご覧いただけるよう教職員のイントラネットにも掲載いたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

他にご意見等ございますか。  
なければこの通り議会へ報告いたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

(3) 附属機関の委員その他の法令に基づく各種委員を委嘱し、又は任命することについて  
【三田市教育委員会事務委任規則第1条第14号関係】  
議案第30号「三田市学校給食運営協議会委員の委嘱について」事務局から説明をお願いいたします。

○学校給食課長  
(廣瀬 敏彦)

議案第30号「三田市学校給食運営協議会委員の委嘱について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
なければこのように承認します。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

(4) 教科用図書の採択を行うことについて  
【三田市教育委員会事務委任規則第1条第15号関係】  
議案第31号「令和5年度使用三田市立ひまわり特別支援学校高等部教科用図書の採択について」事務局から説明をお願いいたします。

○教育研修所長  
(小山 恵介)

議案第31号「令和5年度使用三田市立ひまわり特別支援学校高等部教科用図書の採択について」事務局から説明

○三田市立特別支援学校高等部教科用図書選定委員会委員長  
(山口 貴久)

「令和5年度使用三田市立ひまわり特別支援学校高等部教科用図書の採択について」三田市立特別支援学校高等部教科用図書選定委員会の経過等を資料により概要説明。

「令和5年度使用三田市立ひまわり特別支援学校高等部教科用図書の採択に関する申請書」【学校教育法附則第9条の規定による教科書】について、内容説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)  
○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問、ご意見等ございますか。

新たに加えられた4冊にPHP研究所のシリーズ本が2冊入っていますが、このシリーズは2冊だけしかないのですか。

○三田市立特別支援学校高等部教科用図書選定委員会委員長  
(山口 貴久)

これ以外にあと3冊、4冊あります。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

これまでには入ってなかったシリーズ本ですか。

○三田市立特別支援学校高等部教科用図書選定委員会委員長  
(山口 貴久)

はい。この「いちにち」シリーズは今までのシリーズ本にはなく、今回初めてとなります。擬音の面白さやユーモア満載の絵で、見ても聞いても楽しい絵本です。今回採択した2冊以外の本についても今後、調査と研究を進めたいと思います。

○教育委員  
(中野 文雄)

今回削除された図書について、削除の経緯など選定委員会のご意見をお聞かせいただけますか。

○三田市立特別支援学校高等部教科用図書選定委員会委員長  
(山口 貴久)

今回削除された図書は、先の三田市教科用図書選定委員会で削除された本になります。高等部ではその内容に基づいて検討し、削除することが適当であると判断いたしました。

○教育委員  
(中野 文雄)

特別支援学校高等部の教科書は無償ではなく、通常の高等学校と同様に有償ですか。

○三田市立特別支援学校高等部教科

高等部は義務教育ではないので、本来であれば実費で教科書を購入していただくこととなります。ただ、特別支援教育就

用図書選定委員会  
委員長  
(山口 貴久)

学奨励事業というものがございますので、本校在籍の生徒に関してはその事業を活用し、現在、保護者負担はございません。

○教育委員  
(中野 文雄)

新規で追加された教科書が4冊ありますが、小中学校で採択された教科書に基づいて調査研究されて選定されたと思いますが、他に気になった図書はありますか。

○三田市立特別支援学校高等部教科用図書選定委員会  
委員長  
(山口 貴久)

今回は他に、8冊の本について調査研究を行いました。4種類のシリーズ本や続き物がありましたが、その中から「いちにちシリーズ」「おくのおく」「にゃーご」を選定いたしました。「にじいろのさかなシリーズ」ではきらきら光るウロコが印象的で、美しい描写でしたが、内容が来年度在籍予定の生徒には難しいことから今回は外しております。シリーズ本は、今後も引き続き調査研究を進めていきたいと思いません。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

他にご質問等ございますか。  
ないようでしたら前回の小中学校の15冊に加えて、高等部として追加4冊を含め合計19冊を新たに採択いたします。削除については18冊となり、今年度合計351冊について申請通り採択させていただきます。

## 日程第7 報 告 事 項

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

続きまして報告事項に移ります。  
報告第17号「学校図書の取得にかかる報告について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

報告第17号「学校図書の取得にかかる報告について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
なければこのように報告いたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

報告第18号「9月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

報告第18号「9月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
なければこのように進めてまいりますので、9月もよろしく  
お願いします。

### 日程第8 その他の報告

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

では、次回、9月の教育委員会定例会の日程について事務局  
からお願いいたします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

9月教育委員会定例会の開催日時は令和4年9月26日  
(月)午後2時00分から、南分館601会議室で予定して  
おります。よろしくお願いいたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは、各校長からの報告です。  
まず中学校代表校長より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表  
(谷本 正弘)

○夏休みの部活動について  
39日間の夏休みもあと残りわずかとなりました。部活動・  
中体連の運動種目においては、4校5名の生徒が近畿大会に  
出場しました。陸上競技の男子800m、1年男子100  
m、2年女子100m、水泳競技の女子800m自由形、バ  
ドミントン個人戦です。なお、陸上競技男子800mの選手  
は全国大会にも出場し、5位入賞を果たしました。運動部の  
3年生はこの夏で引退し、現在1、2年生の新チームが秋の  
新人大会をめざして頑張っています。

○教職員の研修等について

一方、教職員は夏季休業中に生徒の学習相談や部活動指導、さまざまな研修、学力調査結果の分析、2学期準備などに取り組みました。本校は、研修として心肺蘇生法や人権教育、特別支援教育、小中一貫教育、不審者対応訓練、ipad活用の研修を行いました。特に、三田警察署から来ていただきました不審者対応訓練は、危機管理意識を高めるうえで大変有意義なものとなりました。また、2学期始業式より留守番電話が導入されますので、欠席・遅刻の受付方法などについての確認も行いました。勤務時間の適正化に大いに成果があるものと喜んでいきます。

#### ○2学期に向けて

コロナの感染もまだまだ心配な状況です。生徒、教職員共に健康と安全に十分留意し、8月29日から始まります2学期を元気に乗り越えたいと考えています。2学期早々には、課題テスト・実力テスト。9月には各中学校が体育大会を予定しています。3年生の応援リーダーは、夏休み中に応援の旗を作成したり、応援練習をしたり準備をしています。各中学校が感染予防対策を講じた上で、工夫した体育大会を実施します。

最後になりますが、本校は夏休み以降、最終の工事であります「第3期大規模改修工事」を行っていただいています。校門もきれいにさせていただきました。年明けに完成予定ですが、きれいになりました本校や各中学校の行事の様子を是非ご覧いただきたいと思えます。2学期もご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

#### ○小学校校長代表 (福井 博行)

#### ○夏休みが終わって

もうすぐ夏休みが終わり、2学期が始まります。期間は通常通りでしたが、行動制限はないもののコロナ禍の中、いろいろ気をつけて生活することの多い夏休みだったと思います。1学期の終業式では、「長い夏休みだからこそできることに挑戦してほしい。」と子ども達に伝えてました。「平和を考える市民の集い」での壁新聞の発表や地域と密着したSDGsの取組など子ども達が夏休み中に挑戦したことは、多かったです。

29日の始業式の日には、子どもたちの笑顔を見るのと、どんな挑戦をして、どんな結果になったのかを聞くのが楽しみです。各校では、人権教育や特別支援教育、生徒指導や研究

推進、学力向上等、学校の核となる教育について教職員研修会をもちました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策についても研修を深めました。

夏休み中に、洋式トイレ設置工事をしていただき、ありがとうございました。2学期からは使用できるので子ども達も喜ぶことだと思います。厚くお礼申し上げます。

○2学期からの取組

2学期は第7波の最中でのスタートとなります。9月に自然学校や修学旅行、校外行事を予定している学校もたくさんあります。また、数校が運動会を実施します。自然学校は「2泊3日の宿泊」です。より良い修学旅行、自然学校にできるよう各校で感染対策を十分にほどこしながら工夫を凝らして実施していきたいと思います。その他、音楽会という大きな行事が控えていますが、その時々々の感染状況を見ながら、対策を十分にとって取り組んでいきたいと思います。2学期もどうぞご指導の程よろしく申し上げます。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。